

自動コース動作中の調節

肩位置を調節したいとき

- 調節** でお好みの高さに調節します。
● 肩位置は、7段階から選択できます。

肩の強さを調節したいとき

- 肩** でお好みの強さに調節します。
● 肩強さは、5段階から選択できます。

背の強さを調節したいとき

- 背** でお好みの強さに調節します。
● 背強さは、2段階から選択できます。

腰の強さを調節したいとき

- 腰** でお好みの強さに調節します。
● 腰強さは、5段階から選択できます。



エアー強さを調節したいとき

- エアー** でお好みの強さに調節します。
● エアー強さは、2段階から選択できます。
※ エアーの強さ調節は、部位ごとに調節できません。

肩・腕・座・脚エアーを「入・切」したいとき

肩エアー **腕エアー** **座エアー** **脚エアー** を押します。

- それぞれボタンを押すごとに「入」→「切」と切り替わります。
- ※ 脚ストレッチが「入」の状態で脚エアーを「切」にすると、脚ストレッチも同時に「切」に切り替わります。

脚ストレッチをしたいとき

脚ストレッチ を押します。

- ボタンを押すごとに「入」→「切」と切り替わります。
- ※ フットレストの状態でも脚ストレッチは動作します。
- ※ 脚ストレッチが「入」の状態で脚エアーを「切」にすると、脚ストレッチも同時に「切」に切り替わります。

強さのランプ				
強さ	ランプの点灯			
	5段階 (肩・腰)	2段階 (背・エアー)	…消灯	…点灯
弱1	○ ● ●	○ ●		
2	○ ○ ●	● ○		
3	● ○ ●			
4	● ○ ○			
強5	● ● ○			

ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

安全上のご注意



- (1) 使用前には、必ず背もたれ部のカバーやその他の部分が破れていないか確認する。
破れがあった場合は、どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼する。
- (2) 絶対に改造しない。また、自分で分解、修理しない。
- (3) アースを確実に取り付ける。アースなしでは使用しない。
- (4) 使い始めは、弱い刺激でマッサージする。
- (5) マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻きなどの装飾品をつけたまま使用しない。
- (6) 頭部に髪飾りなどの硬いものをつけて使用しない。
- (7) 腰・尻・ももをマッサージするときは、衣服(ズボンなど)のポケットに硬いものを入れたまま使用しない。
- (8) 手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。
- (9) 次の人は使用しない。
医師からマッサージを禁じられている人
(例: 血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など)
- (10) 医師の治療を受けている人や心臓などに障害のある人、または身体に異常を感じているときは、必ず医師に相談する。
(詳しくは取扱説明書を参照)
- (11) お子様や自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。
- (12) お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。
- (13) リクライニングするときは、必ず周囲(本体の後部、前部、側部、下部など)に人やペット、物がないことを確認する。
- (14) ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れるような使い方をしない。
- (15) 使用にあたっては、取扱説明書をお読みください。